

【全国20～30代の男性へ聞く！「ムダ毛に関するアンケート調査結果」】 9割「ムダ毛がない同性に憧れ」を持ち 4割「同性のムダ毛が気になる」と回答

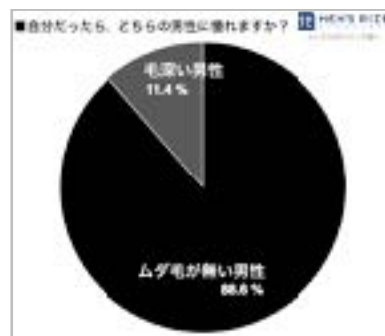
男性に聞く「ムダ毛が似合わない男性有名人」、
1位は坂口健太郎さん、次点にGACKTさん、向井理さんが続く

以前より「女性向け脱毛」の需要はある中、ここ数年で急激な増加傾向にあるのが「メンズ脱毛」。ムダ毛を処理したい男性の需要が大きく伸びています。全国で15院展開する医療脱毛専門院『リゼクリニック』の場合、女性向けとして2010年に開院後、男性患者の増加に伴い2013年に男性向け『メンズリゼクリニック』を開院。男性の脱毛患者数は、開院当初と比較すると16倍増となっています。

『美しさを求める男性に限らず患者様の要望を伺うと【男性脱毛のニーズ】は大きく分け3つ挙げられます。1つ目にコンプレックスや悩みから「体毛が濃いため除去したい」と見た目を良くしたいケース。昨今、“ジェンダーレス男子”が話題になっているように、性別の壁を超えた美しさを求める場合も当てはまります。2つ目に「脱毛にかかる時間を節約したい」と日常の利便性を考慮してのケース。3つ目に「肌の負担を減らしたい」というニーズです。脱毛することでカミソリ負けの心配がなくなり美肌になったという声は良く聞きます。またハイクラスなビジネスパーソンは相手に与える第一印象の大切さに意識を向けている人が多いように感じます。その他、今の季節、夏に向けてワキ脱毛は、見た目を良くするほかにも、汗をかいたときの匂いが気になるという方からのご依頼が多いです。』と、同院長で医師の赤塚正洋ドクター談。

そこで、男性の医療脱毛専門院『メンズリゼクリニック』（医療法人社団風林会 /本部：東京都新宿区、総院長:赤塚正洋）では【20～30代の男性220名を対象に「ムダ毛に関するアンケート調査2017」】を実施。

近年、脱毛業界でも注目を集める【男性のムダ毛】に対する意識や脱毛事情について調査しました。



『【全国20～30代男性に聞く】ムダ毛に関するアンケート調査2017』概要

- 【約9割の男性】「ムダ毛のない同性に憧れる」と回答（88.6%）
- 【約4割の男性】「同性（男性）のムダ毛が気になる」と回答（36.8%）
- 【約9割の男性】女性からモテそうなのは「ムダ毛のない男性」と回答（83.3%）
- 【9割以上の男性】「ムダ毛がない男性」は清潔感があると回答（93.6%）
- 【半数以上の男性】自身のムダ毛で気になる部位、1位は「ヒゲ」
 - ①ヒゲ（56.4%） ②ひざ・ひざ下のすね毛（36.4%） ③お腹（ギャランドゥ）（30.0%）
 - ④肛門周辺（29.5%） ⑤ふともも（25.0%） ⑥ライン（性器周辺）（23.2%） ⑦ワキ（20.5%）
- 【約4割の男性】『専門機関での「脱毛」をやってみたい』と回答（37.7%）
- 【6割以上の男性】脱毛したい理由1位「手入れが面倒だから」
 - ①毎日の手入れが面倒／邪魔（66.3%） ②衛生的でいたい／清潔感を求めて（59.0%）
 - ③身だしなみとして（42.2%） ④異性の目を意識して（27.7%）
 - ⑤毛深いと恥ずかしい／格好悪いと思うから（27.7%）
- 【ダントツ1位】6割以上「自分が脱毛するなら、医療機関での医療レーザー脱毛で」
自己処理派は、2割にとどまる
 - ①医療機関（63.9%） ②エステサロン（32.5%） ③ブラジリアンワックス（24.1%）
 - ④自己処理（24.1%） ⑤脱毛クリーム（21.7%）

■ムダ毛が似合わない男性有名人1位は「坂口健太郎」（敬称略）

1位：坂口健太郎 2位：GACKT、向井理 3位：りゅうちえる

=====
・調査主体：医療脱毛専門院『メンズリゼクリニック』調べ
・対象期間：2017年2月13日（月）～2月15日（水）の3日間（インターネット調査）
・対象者：全国の20～30代男性220名対象

【約4割の男性】『専門機関での「脱毛」をやりたい』と回答

Q 専門機関での「脱毛」をやりたいですか? (単一回答)

- ①はい (37.7%) ②いいえ (62.3%)

【6割以上の男性】脱毛したい理由1位「手入れが面倒だから」

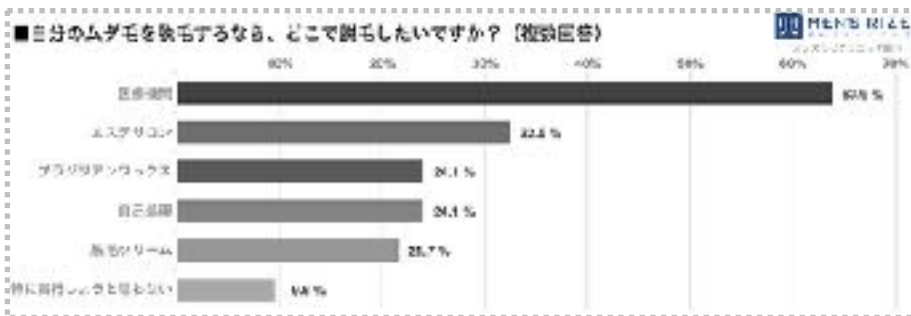
Q 脱毛したいと思った理由は何ですか(複数回答)

- ①毎日の手入れが面倒/邪魔/日々の利便性を考えて (66.3%)
②衛生的でいたい/清潔感を求めて (59.0%)
③身だしなみとして (42.2%)
④異性の目を意識して (27.7%)
⑤毛深いと恥ずかしい/格好悪いと思うから (27.7%)

【ダントツ1位!】6割以上「自分が脱毛するなら、医療機関での医療レーザー脱毛で」

Q 自分のムダ毛を脱毛するなら、どこで脱毛したいですか? (複数回答)

- ①医療機関 (63.9%) ②エステサロン (32.5%)
③ブラジリアンワックス (24.1%) ④自己処理 (24.1%)
⑤脱毛クリーム (21.7%) ⑥特に実行しようと思わない (9.6%)



ムダ毛が似合わない男性有名人1位は「坂口健太郎」(敬称略)

Q 「ムダ毛が似合わない男性有名人」と聞いて、思いつく人は誰ですか? (フリー回答)

- ①坂口健太郎 ②GACKT、向井理 ③りゅうちえる

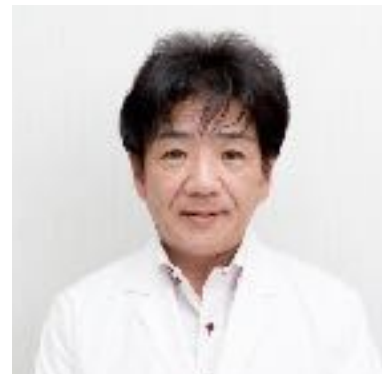
医療脱毛専門『メンズリゼ』全国14院展開

■医療脱毛専門『メンズリゼ』は東京新宿の本院を始め、『リゼクリニック』と提携し全国14院展開しております。
新宿・渋谷・横浜・大阪梅田・心斎橋・神戸三宮・京都四條・名古屋栄・仙台・広島・福岡天神・郡山・四日市・京都伏見

- ・診療科目: 美容皮膚科 (医療脱毛専門)
- ・お問合せ: 各院にて受付 (<http://depilation-rs.com/contact/>)
- ・診療時間: 10:00~20:00 ※新宿院は14:00~23:00 (不定休、予約制)

■メンズリゼクリニック新宿院院長 赤塚正洋

- ・東海大学医学部 卒業
- ・東海大学医学部附属病院 勤務
- ・寒川病院 勤務
- ・メンズリゼクリニック 院長就任



メンズリゼ提携、医療脱毛専門院『リゼクリニック』

■全国で15院展開する 医療脱毛専門院『リゼクリニック』

新宿・渋谷・横浜・大阪梅田・心斎橋・神戸三宮・京都四条・名古屋栄・仙台・新潟・広島・福岡天神・郡山・四日市・京都伏見

- ・診療科目: 美容皮膚科 (医療脱毛専門)
- ・お問合せ: 各院にて受付 (<https://www.rizeclinic.com/contact/>)
- ・診療時間: 10:00～20:00 (不定休、予約制)

■リゼクリニック新宿院院長 大地まさ代

- ・近畿大学医学部 卒業
- ・近畿大学病院 勤務
- ・東京都 入都

・リゼクリニック東京新宿院 院長就任

※所属学会: 日本美容皮膚科学会 / 日本レーザー医学会 / 日本公衆衛生学会

※保持資格: 日本コスメティック協会 コスメマイスター



「医療レーザー脱毛」と「エステティック脱毛」との比較について

■法律上エステサロンでは「長期的効果のある永久脱毛」は認められておらず本来は医療機関で行なう行為。クリニックでは医師が常駐し何らかのトラブルが発生しても適切な処置が行えるため、国から強力なレーザー治療が許されています。現在では、どのエステサロンも例外なく効果の弱い低出力の光脱毛機種を使用しており「医療レーザー脱毛」は医療機関でしか使用できない特別な機械を使用しているため、照射パワーも全く違います。

■エステ脱毛、特に「脱毛専門」をうたうサロンでは超低価格の脱毛メニューが並びます。「費用対効果」を考えればはるかにクリニックの医療レーザー脱毛の方が経済的であることは間違いありません。かなり永久的な脱毛を期待でき、スピーディーさ、痛みの軽減、毛を伸ばす必要がないという手軽な点からも医療機関での脱毛を選ばれる方も多いのが特徴です。



本リリースに関するお問い合わせ先

広報: 佐竹優一・下谷弥生 pr@rizeclinic.com